

1次関数（2点を通る直線の式を求めるパターン）

1 答え ①, ② $y=2x+1$

$$\text{① 傾きは } \frac{5-3}{2-1} = 2$$

よって、求める直線の式は $y=2x+b$ とおける。

$$x=1, y=3 \text{ を代入すると } 3=2\times 1+b$$

$$b=1$$

よって、求める式は $y=2x+1$

② 求める直線の式を $y=ax+b$ とする。

$$x=1 \text{ のとき } y=3 \text{ であるから } 3=a+b$$

$$x=2 \text{ のとき } y=5 \text{ であるから } 5=2a+b$$

$$\text{この2つの式を連立させて解くと } a=2, b=1$$

$$\text{よって、求める式は } y=2x+1$$

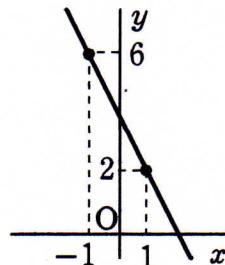
2 答え (1) $y=-2x+4$ (2) $y=3x-5$ (3) $y=\frac{1}{2}x-3$

$$(1) \text{ 求める直線の傾きは } \frac{2-6}{1-(-1)} = -2$$

よって、求める式は $y=-2x+b$ とおける。

$$x=1, y=2 \text{ をこの式に代入して解くと } b=4$$

$$\text{したがって、求める直線の式は } y=-2x+4$$

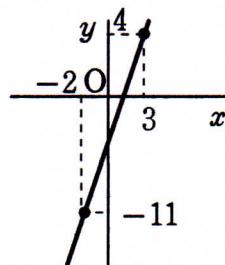


$$(2) \text{ 求める直線の傾きは } \frac{4-(-11)}{3-(-2)} = 3$$

よって、求める式は $y=3x+b$ とおける。

$$x=3, y=4 \text{ をこの式に代入して解くと } b=-5$$

$$\text{したがって、求める直線の式は } y=3x-5$$

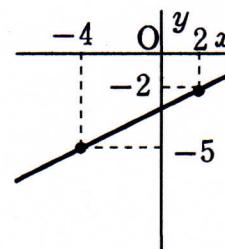


$$(3) \text{ 求める直線の傾きは } \frac{-2-(-5)}{2-(-4)} = \frac{1}{2}$$

よって、求める式は $y=\frac{1}{2}x+b$ とおける。

$$x=2, y=-2 \text{ をこの式に代入して解くと } b=-3$$

$$\text{したがって、求める直線の式は } y=\frac{1}{2}x-3$$



1次関数（2点を通る直線の式を求めるパターン）

-
- ③ 答え (1) $y = 4x - 7$ (2) $y = -5x + 3$ (3) $y = \frac{2}{3}x - 4$ (4) $y = -\frac{5}{2}x + 6$

(1) 直線の傾きは $\frac{1 - (-11)}{2 - (-1)} = 4$

よって、求める直線の式は次のようにおける。

$$y = 4x + b$$

$x = -1, y = -11$ をこの式に代入すると

$$-11 = 4 \times (-1) + b$$

$$b = -7$$

したがって、求める式は $y = 4x - 7$

(2) 直線の傾きは $\frac{-12 - 13}{3 - (-2)} = -5$

よって、求める直線の式は次のようにおける。

$$y = -5x + b$$

$x = -2, y = 13$ をこの式に代入すると

$$13 = -5 \times (-2) + b$$

$$b = 3$$

したがって、求める式は $y = -5x + 3$

(3) 直線の傾きは $\frac{-6 - (-10)}{-3 - (-9)} = \frac{2}{3}$

よって、求める直線の式は次のようにおける。

$$y = \frac{2}{3}x + b$$

$x = -9, y = -10$ をこの式に代入すると

$$-10 = \frac{2}{3} \times (-9) + b$$

$$b = -4$$

したがって、求める式は $y = \frac{2}{3}x - 4$

(4) 直線の傾きは $\frac{-19 - 26}{10 - (-8)} = -\frac{5}{2}$

よって、求める直線の式は次のようにおける。

$$y = -\frac{5}{2}x + b$$

$x = -8, y = 26$ をこの式に代入すると

$$26 = -\frac{5}{2} \times (-8) + b$$

$$b = 6$$

したがって、求める式は $y = -\frac{5}{2}x + 6$